

組換え農作物を巡る国の施策のわかりにくさも問題である。厚生労働省と農水省の二本立てでの情報提供は、市民にとっては何の意味もないわかりにくいものといえる。このような縦割りから一步踏み出して、国民の方を向いたわかりやすい施策が必要である。表示であれ、基準であれ、農水省と厚生労働省で、共通化できることは共通化し、調整しなければならぬところは調整する必要がある。もちろん、こうした調整作業は、全体として安全が確保できることを、念頭に置いておかなければならないことは言うまでもないだろう。

厚生労働省についても、現状の少ない人的資源では、こうした多様なニーズに対応するのは困難であるというのもまた事実であろう。現状では、体勢ができていないといわざるを得ない。しかし、時代は変わって来ているのもまた事実である。国民の行政機関に対する期待も大きい。国民から「お上」と見られるようでは、こうした変化についていけるようには思えない。真の意味で「公僕」にならなければならないのではないのか。体勢づくりから本気で取り組まなければならない時期にすでに来ているといえよう。

これらのことの基本として、信頼の獲得が重要であることはいままでもない。リスク・コミュニケーションの研究者である Covello は人が相手を信頼できるかどうか判断する際に一般に用いる判断基準を示している。また、アメリカ合衆国の環境保護庁（EPA）はリスク・コミュニケーションの 7 原則を示している。これらはリスク・コミュニケーションを考える上で非常に示唆に富むものである。以下にこれらをあげておこう。

#### 信頼性の判断基準

- ①共感と気づきがあるか
- ②力量と専門的知識があるか

- ③正直であるか、隠し立てをしないか
- ④献身的か、逃げないか

#### リスク・コミュニケーションの 7 原則

- ①公衆（the public）を正当なパートナーとして関与させること
- ②計画は慎重に立案し、結果を評価すること。
- ③公衆の関心に耳を傾けること。
- ④正直、率直、公明(open)であること。
- ⑤信頼できる情報源と協調し、協働すること。
- ⑥メディアのニーズに合わせること。
- ⑦共感を示しながら、明瞭に語ること。

遺伝子組換え食品の問題は、すでに進行しつつあり、その対応は急務である。たとえば、流通からは排除されつつある状況も指摘されている。問題が深刻化してから対応するのは遅いということを繰り返して指摘しておきたい。

#### 5. 謝辞

この研究をまとめるにあたり、アンケート調査にご協力を頂きました各保健所、消費者センターの方々、また、お忙しい中、さらに面接調査にもお応え頂きました各保健所、消費者センターの方々に心より感謝申し上げます。

#### 6. 研究発表

なし

#### 7. 知的所有権の取得状況

なし

付属資料1 アンケート用紙

遺伝子組換え食品に関する問い合わせ・情報提供に関するアンケート

恐れ入りますが、御機関名を下記にご記入下さい。

御機関名：( )

設問1. 日頃のお仕事から、一般市民が「遺伝子組換え食品」に関心を持っていると感じていらっしゃるでしょうか。

1. そう感じる (→設問2へお進みください)
2. そうは感じてはいない (→設問5へお進みください)

設問2. 設問1で「そう感じる」とお答えになった方に伺います。そのように感じられるのは、どのようなご経験からですか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。

1. 市民からの問い合わせを受けて
2. 市民を対象とした講習会で
3. 生協や市民団体との情報交換を通して
4. 消費生活モニターを通して
5. 他の行政機関との情報交換を通して
6. マスコミなどの報道を通して
7. 自機関が実施したアンケート結果を通して
8. その他 (具体的にお書きください)

\*アンケートを実施された場合は、その結果をご提供頂けましたら幸いです

設問3. 「遺伝子組換え食品」に対する市民の関心の中心は何だと感じていますか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。

1. 「遺伝子組換え食品」の安全性に対する不安
2. 遺伝子を操作することに対する不安
3. 子供や後の世代に影響するかもしれないことへの不安
4. 発がん性に対する不安
5. 環境に対する影響についての不安
6. 知らないうちに食べているかもしれないことへの不安
7. 十分な表示がなされていないことに対する不満
8. 十分な情報が伝えられていないことに対する不満
9. 倫理的な価値観に基づく反対
10. 科学技術全般に対する不信
11. 消費者にどのようなメリットがあるか
12. 今後どのような作物が開発されるのか
13. その他（具体的にお書きください）

設問4. 一般市民の「遺伝子組換え食品」に対する考え方がどのようなものであるかについて伺います。一般市民は、「遺伝子組換え食品」がどのようなであれば安全だと判断すると、あなたは推察されていますか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。回答の後は設問5へお進みください。

1. 厚生労働省が認可している
2. 科学的に安全性が証明されている
3. 反対意見も含めて偏りなく情報が提供されている
4. 厚生労働省自身がデータを取って安全性評価をしている
5. 国際的な審査機関が検査をしている
6. 企業を厚生労働省が検査・管理している
7. その他（具体的にお書きください）



設問7. 問い合わせの内容はどのようなことでしたか。当てはまるものすべてに○印をつけてお答えください。

1. 遺伝子組換え食品の安全性について
2. 遺伝子組換え食品がアレルギーを引き起こすかどうかについて
3. 遺伝子組換え食品が免疫に及ぼす影響について
4. 遺伝子組換え食品が胎児に及ぼす影響について
5. 遺伝子組換え食品に発がん性があるかどうかについて
6. 遺伝子組換え食品が健康に及ぼす長期的影響について
7. 遺伝子組換え食品の表示について
8. 非組換え食品がどこで買えるのかについて
9. 組換え食品に関する情報がどこで手にはいるのかについて
11. 特定の食品に組換え体が含まれているかどうかの問い合わせ
12. 「遺伝子組換え」とはどういう意味か（言葉の意味）について
13. 「遺伝子組換え」の仕組みについて
14. 特定の組換え体含有食品を食べたために体の調子が悪くなったのではないかと  
という問い合わせ
15. 厚生労働省の安全性審査の仕組みについて
16. その他（具体的にお書きください）

設問8. 問い合わせに対してどのように応えていらっしゃいますか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。回答の後は、設問9へお進みください。

1. 担当者がその場で答える
2. 資料提供をおこなう
3. 情報入手先を教える
4. わからないので回答はしていない
5. その他（具体的にお書きください）

設問9. 遺伝子組換え食品について、一般の人向けに積極的に情報提供をしていらっしゃいますか。

1. はい (設問10へお進みください)
2. いいえ (設問11へお進みください)

設問10. 設問9で「はい」とお答えになった方に伺います。どのような形で情報提供をしていらっしゃいますか。当てはまるものにいくつでも○印をつけてお答えください。回答の後は、設問11へお進みください。

1. 独自に作製したパンフレット
2. 他の機関・組織・団体が作ったパンフレット  
(具体的な組織名およびパンフレット名をお答えください)

3. ホームページ  
(具体的なホームページのURLをお答え下さい)

4. 勉強会
5. その他 (具体的にお書きください)

\*パンフレット・勉強会については、実物や資料をご提供いただけましたら幸いです

設問11. 問い合わせや相談に応じるために、特別な資料収集や勉強をなさっていますか。

1. はい (→設問12へお進みください)
2. いいえ (→設問15へお進みください)

設問12. 設問11で「はい」とお答えになった方に伺います。どのような資料の収集、勉強をなさっていますか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。

1. 一般図書
2. 講演会
3. 官庁のホームページ (具体的にお書きください)
  
4. その他のホームページ (具体的にお書きください)
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
5. 官庁への問い合わせ (どこの官庁でしょうか。具体的にお書きください)
  
  
  
  
  
  
  
  
  
  
6. その他 (具体的にお書きください)

設問13. 問い合わせに答える担当者を決めていらっしゃいますか。

1. はい (→設問14へお進みください)
2. いいえ (→設問15へお進みください)

設問14. 設問13で「はい」とお答えになった方に伺います。担当の方の専門分野は何ですか。下記の当てはまるところに1つ○印をしてお答えください。回答の後は、設問15へお進みください。

1. 食品の専門家
2. 食品以外の生物分野 (生物学、生化学、農学、薬学、医学、獣医学)
3. 生物系以外の理科系分野
4. 文化系分野
5. 広報担当者
6. その他 (具体的にお書きください)

設問15. 市民からの問い合わせに答える上で、問題と感じていることは何ですか。下記の当てはまるところにいくつでも○印をしてお答えください。

1. 市民にすぐ手渡せるような資料がない
2. 「遺伝子組換え食品」についての正確な情報が不足している
3. 知識を持った専門家がない
4. どのように説明すればよいかわからない
5. さまざまな情報がありすぎて、どの情報が正しいか判断できない
6. 問い合わせに対応する人手が不足している
7. 情報収集の時間が不足している
8. 情報収集のための資金が不足している
9. 答えた内容について、後に法的な責任を負わされないか心配である
10. その他 (具体的にお書きください)



設問16. 厚生労働省から御機関に提供される情報は十分だとお考えですか。下の当てはまるところに1つ○印をつけてお答えください。

1. 全く不足している
2. やや不足している
3. まあ十分である
4. 十分である

設問17. 厚生労働省からは御機関に対して、どのような内容の情報提供があればよいとお考えですか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。

1. 市民にそのまま渡せるようなわかりやすい資料
2. 「遺伝子組換え食品」が安全であることの科学的な根拠
3. 承認を受けた食品のリスト
4. 申請中の食品のリスト
5. 「遺伝子組換え技術」についての解説
6. 「遺伝子組換え食品」に関する想定問答集
7. 突発事件が起こったときの対応事例集
8. 情報の問い合わせ先
9. 詳しい専門家の紹介
10. その他（具体的にお書きください）

設問18. 上記の情報は、どのような方法で伝えられるといいとお考えですか。下の当てはまるところにいくつでも○印をつけてお答えください。

1. ホームページ
2. 印刷物
3. ファックス
4. 電話での問い合わせに対する答え
5. その他（具体的にお書きください）

設問19. ここでは、「遺伝子組換え食品」に限らず、厚生労働省の情報提供のあり方についてお伺いします。厚生労働省の情報提供は、普段からどのようなようであれば良いとお考えですか。下の当てはまるところに○印をつけてお答えください。

1. 一般消費者、国民と情報交流のできる窓口を作る
2. 一般消費者、国民向けにホームページにわかりやすい情報を提供する
3. 一般消費者、国民向けにわかりやすい資料を作成して提供する
4. 保健所や消費者センターと情報交流のできる窓口がある
5. 保健所や消費者センターの担当者向けにホームページに情報を提供する
6. 保健所や消費者センターの担当者向けに資料を作成して提供する
7. 厚生労働省以外の機関や市民団体からの情報を直ちに提供できるようにする
8. その他（具体的にお書きください）

設問20. このアンケートに答えてくださった方（あなた自身）のことについてお伺いします。あなたは、現在の機関でどのようなお立場の方でしょうか。下記の中から、当てはまるところに1つ○印をしてお答えください。

1. 所長
2. 広報担当者
3. 市民窓口の担当者
4. 食品一般の専門家
5. 食品衛生の担当者
6. 「遺伝子組換え食品」の専門家
7. その他（具体的にお書きください）

設問21. その他、厚生労働省に対する要望や注文がありましたら、下にお書きください。

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、ありがとうございました。

付属資料 2 アンケート調査結果

設問 1

日頃のお仕事から、一般市民が「遺伝子組換え食品」に関心を持っていると感じて  
いらっしゃいますか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	そう感じる	480	60.6	61.1	61.1
	そう感じてはないない	306	38.6	38.9	100.0
	合計	786	99.2	100.0	
欠損 値	0	5	.6		
	99	1	.1		
	合計	6	.8		
合計		792	100.0		

設問 2

そのように感じられるのはどのようなご経験からですか

	回答数	割合 (%)
市民からの問い合わせを受けて	148	30.8
市民を対象とした講習会で	210	43.8
生協や市民団体との情報交換を通して	119	24.8
消費生活モニターを通して	61	12.7
他の行政機関との情報交換を通して	65	13.5
マスコミなどの報道を通して	319	66.5
自機関が実施したアンケート結果を通して	24	5.0
その他	59	12.3

合計 1005 209.4

(回答総数480)

設問3

「遺伝子組換え食品」に対する市民の関心の中心は何だと感じていますか。

	回答数	割合
「遺伝子組換え食品」の安全性に対する不安	471	97.3
遺伝子进行操作することに対する不安	165	34.1
子供や後の世代に影響するかもしれないこと	326	67.4
発がん性に対する不安	138	28.5
環境に対する影響についての不安	133	27.5
知らないうちに食べているかもしれないことへの不安	331	68.4
十分な表示がなされていないことに対する不満	234	48.3
十分な情報が伝えられていないことに対する不満	222	45.9
倫理的な価値観に基づく反対	21	4.3
科学技術全般に対する不信	33	6.8
消費者にどのようなメリットがあるのか	44	9.1
今後どのような作物が開発されるのか	54	11.2
その他	17	3.5

合計 2189 452.3

(回答総数484)

設問4

一般市民は、「遺伝子組換え食品」がどのようなであれば安全だと判断すると、あなたは推察されていますか。

	回答数	割合
厚生労働省が認可している	68	14.3
科学的に安全性が証明されている	379	79.5
反対意見も含めて偏りなく情報が提供されている	262	54.9
厚生労働省自身がデータをとって安全性評価している	164	34.4
国際的な審査機関が検査・管理している	191	40.0
企業を厚生労働省が検査・管理している	67	14.0
その他	55	11.5

合計 1186 248.6

(回答総数477)

設問5

現在、市民から粗換え食品に関する問い合わせや相談を、どのくらいお受けになりますか

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
1週間に数回程度	2	.3	.3	.3
1ヶ月に数回程度	36	4.5	4.6	4.9
年に数回程度	280	35.4	35.9	40.7
以前は受けていたが、最近は受けていない	83	10.5	10.6	51.3
スターリンク報道以降受けるようになった	5	.6	.6	52.0
全く受けたことがない	375	47.3	48.0	100.0
合計	781	98.6	100.0	
欠損値				
0	6	.8		
99	5	.6		
合計	11	1.4		
合計	792	100.0		

設問6

問い合わせの多い食品や商品

	回答数	割合
豆腐	212	52.6
食用油	52	12.9
納豆	76	18.9
みそ	89	22.1
しょうゆ	73	18.1
スナック菓子	80	19.9
調味料	19	4.7
その他	190	47.7

合計 791 196.3

(回答総数403)

設問7

問い合わせの内容はどのようなことでしたか

	回答数	割合
遺伝子組換え食品の安全性について	333	81.4
遺伝子組換え食品がアレルギーを引き起こすかどうか	81	19.8
遺伝子組換え食品が免疫に及ぼす影響について	16	3.9
遺伝子組換え食品が胎児に及ぼす影響について	42	10.3
遺伝子組換え食品に発がん性があるかどうか	55	13.4
遺伝子組換え食品が健康に及ぼす長期的影響	121	29.6
遺伝子組換え食品の表示について	234	57.2
非組換え食品がどこで買えるのかについて	19	4.6
組換え食品に関する情報がどこで手にはいる	57	13.9
特定の食品に組換え体が含まれているかどうか	38	9.3
「遺伝子組換え」とはどういう意味か	80	19.6
「遺伝子組換え」の仕組みについて	65	15.9
特定の組換え体含有食品を食べたために体の調子が悪くなったのではないかという問い合わせ	3	.7
厚生労働省の安全性審査の仕組みについて	23	5.6
その他	36	8.8
合計	1203	294.1

(回答総数409)

設問8

問い合わせに対してどのように応えていらっしゃいますか

	回答数	割合
担当者がその場で答える	269	65.9
資料提供をおこなう	220	53.9
情報入手先を教える	120	29.4
わからないので回答はしていない	19	4.7
その他	26	6.4

合計 654 160.3

(回答総数408)

設問9

遺伝子組換え食品について、一般の人向けに積極的に情報提供をいらっしゃいますか

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 はい	140	17.7	17.8	17.8
いいえ	646	81.6	82.2	100.0
合計	786	99.2	100.0	
欠損値 0	5	.6		
システム欠損値	1	.1		
合計	6	.8		
合計	792	100.0		

設問10

どのような形で情報提供をいらっしゃいますか

	回答数	割合
独自に作製したパンフレット	29	20.7
他の機関・組織・団体が作ったパンフレット	85	60.7
ホームページ	7	5.0
勉強会	44	31.4
その他	51	36.4

合計 216 154.3

(回答総数140)



設問11

問い合わせや相談に応じるために、特別な資料収集や勉強をなさっていますか。

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 はい	361	45.6	46.6	46.6
いいえ	414	52.3	53.4	100.0
合計	775	97.9	100.0	
欠損値 0	17	2.1		
合計	792	100.0		

設問12

どのような資料の収集、勉強をなさっていますか

	回答数	割合
一般図書	205	56.6
講演会	178	49.2
官庁のホームページ	178	49.2
その他のホームページ	32	8.8
官庁への問い合わせ	52	14.4
その他	104	28.7

合計 749 206.9

(回答総数362)

設問13 問い合わせに答える担当者を決めていますか

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効 はい	98	12.4	22.4	22.4
いいえ	339	42.8	77.6	100.0
合計	437	55.2	100.0	
欠損値 0	14	1.8		
9	341	43.1		
合計	355	44.8		
合計	792	100.0		

設問14

担当者の専門分野はなんですか

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効				
食品の専門家	29	3.7	29.9	29.9
食品以外の生物分野	45	5.7	46.4	76.3
文化系分野	1	.1	1.0	77.3
広報担当者	1	.1	1.0	78.4
その他	21	2.7	21.6	100.0
合計	97	12.2	100.0	
欠損				
値				
0	15	1.9		
9	676	85.4		
99	4	.5		
合計	695	87.8		
合計	792	100.0		

設問15

市民からの問い合わせに答える上で、問題と感じていることは何ですか。

	回答数	割合
市民にすぐ手渡せるような資料がない	547	70.7
「遺伝子組換え食品」についての正確な情報が 不足している	485	62.7
知識を持った専門家がない	305	39.4
どのように説明すればよいかわからない	176	22.7
さまざまな情報がありすぎて、どの情報が 正しいか判断できない	232	30.0
問い合わせに対応する人手が不足している	45	5.8
情報収集の時間が不足している	138	17.8
情報収集のための資金が不足している	39	5.0
答えた内容について、あとで法的な責任を 負わされないか心配である	55	7.1
その他	72	9.3
合計	2094	270.5

(回答総数774)

設問16

厚生省から御機関に提供される情報は十分だとお考えですか

		度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
有効	全く不足している	247	31.2	32.9	32.9
	やや不足している	371	46.8	49.5	82.4
	まあ十分である	121	15.3	16.1	98.5
	十分である	11	1.4	1.5	100.0
	合計	750	94.7	100.0	
欠損値	0	42	5.3		
合計		792	100.0		

設問17

厚生労働省からどのような内容の情報提供があればよいとお考えですか

	回答数	割合
市民にそのまま渡せるようなわかりやすい資料	705	91.1
「遺伝子組換え食品」が安全であることの科学的な根拠	512	66.1
承認を受けた食品のリスト	352	45.5
申請中の食品のリスト	122	15.8
「遺伝子組換え技術」についての解説	263	34.0
「遺伝子組換え食品」に関する想定問答集	400	51.7
突発事件が起こったときの対応事例集	182	23.5
情報の問い合わせ先	405	52.3
詳しい専門家の紹介	168	21.7
その他	22	2.8
合計	3131	404.5
(回答総数774)		

設問18

上記の情報は、どのような方法で伝えられるといいとお考えですか

	回答数	割合
ホームページ	527	68.1
印刷物	725	93.7
ファックス	130	16.8
電話での問い合わせに対する答え	171	22.1
その他	14	1.8

合計 1567 202.5

(回答総数774)

設問19

厚生労働省の情報提供は、普段からどのようであれば良いとお考えですか

	回答数	割合
一般消費者、国民との情報交流のできる窓口を作る	234	30.0
一般消費者、国民向けにホームページに わかりやすい情報を提供する	464	59.5
一般消費者、国民向けにわかりやすい資料を 作成して提供する	524	67.2
保健所や消費者センターと情報交流のできる 窓口がある	188	24.1
保健所や消費者センターの担当者向けに ホームページに情報を提供する	246	31.5
保健所や消費者センターの担当者向けに資料 を作成して提供する	406	52.1
厚生労働省以外の機関や市民団体からの情報 を直ちに提供できるようにする	182	23.3
その他	30	3.8

合計 2274 291.5

(回答総数780)